

神小だより

第7号



特色ある取組等(神領小学校HP)

「芸術の秋」を満喫する

「秋といえば○○の秋」、いろんなことに打ち込める絶好の季節の到来です。前号では「スポーツの秋」として、5・6年生39名全員で挑んだ名西郡小学校陸上運動記録会の様子をお伝えしましたが、今回は「芸術の秋」を満喫する子供たちの活動を紹介します。

「芸術の秋」という言葉は、1918年（大正時代）、雑誌で登場した“美術の秋”という言葉がきっかけとなり、世に広まっています。大正モダニズムが花開いた時代のごとく、ここ神領でも、秋の深まりを感じながら「芸術の秋」に係わる様々な行事を通して、落ち着いてじっくりと勉学に励んだり、制作に取り組んだりしています。

**芸術の秋「学習発表会」10月11日（土）9：00より
お楽しみあれ!!ご来校をお待ちしています**



1年生「げんきいっぱい 1年生」

2学期に入り、どんどん成長しています。勉強や運動も、一生懸命に取り組んでいます。そんな1年生が表現する歌やダンスは、可愛らしさのなかにたくましさを感じ…もうたまりません。感慨ひとしあです。○○○○○○○ダンスでは、全身で表現する姿が、目と心に焼き付き忘れられません。その後に「自分の○○について」を発表します。ジーンと心に染み入ります。お楽しみに!!

2年生「どきどきわくわく 2年生」

「神山のすてき」をたくさん見つけ、心で感じたことを表現する2年生を、私は「素敵な人」と思いました。「スイミー」では、なかまと力を合わせて表現することに加え、舞台上で演技をすると、舞台袖で待機している人が作り出す一体感も表現します。合奏「アイアイ」では、8種類の楽器で奏でる音色に成長を感じます。一生懸命表現する姿をご覧ください。

3年生「みんなちがって みんないい」

発表の導入で引き込まれます。楽しさと真剣さのメリハリに、心動かされます。歌って踊る3年生一人一人の姿や表情に注目してください。とても幸せな気持ちになります。「ありがとう」「みんなちがってみんないい」の歌詞をかみしめながらの合唱に、高い歌唱力に加え、表現力の豊かさを感じ、涙腺が緩みます。乞うご期待!!

4年生「体育館のカギを取り戻せ ~怪盗Tと4年生たち~」

劇の台本はもとより、小道具についても、意見を出し合って、子供たちが制作したそうです。オリジナルの劇に4年生で学習する内容をうまく組み込んで作り上げたことに感心しました。約半年間の成長が、発表会を通して伝わってきます。そして、クライマックス! 果たして…。皆さんもいっしょに考えてください。私は、きっと、あの○○○だと思います。答え合わせが楽しみです。

5年生「ミャクミャクワールドツア～～神領万博2025～～」

国際文化交流の祭典がここ神領でも開催します。神領万博でも、世界各国のいろいろな情報が満載です。ここにいながら様々なことが知れる…、工夫を凝らして表現する世界の人たちが教えてくれます。そして最後に…世界各国の人になりきって、歌って踊る姿に目を奪われます。5年生に、くぎ付けになることまちがいない! 伝えたい思いを体で表現する、その姿に乞うご期待!!

6年生「えっ!これってタイムスリップ? ~私たちの修学旅行~」

神領小恒例の大トリは我らが6年生、さすが最高学年です。最後に、その実力を見せつけてくれます。シナリオはクラス全員で作り上げた完全オリジナルとのことです。笑いと感動をお届けします。6年間の集大成である小学校最後の発表会を様々な角度でお楽しみください。○○○○サンバ、我を忘れて愉快に楽しく、爽快に踊るパフォーマンスをお楽しみに!!